



平成28年10月10日（月）高知県伊野町土佐和紙工芸村「QRAUD」にてアクティフニュース2016「Let'splay カヌーwith 仁淀ブルー」が開催されました。

快晴に恵まれ、四国各地より22名の参加者と、来賓としてJR連合青年・女性委員会より新倉議長にお越しいただき、日本一の清流・仁淀ブルーを満喫しよう！をテーマにアイスブレイクゲームやカヌー体験を行いました。

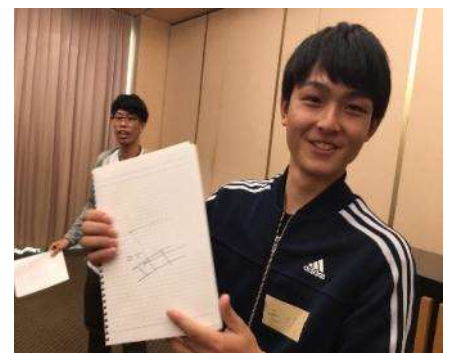
○アイスブレイクゲーム



午前中は班に分かれて、緊張をほぐす為にアイスブレイクゲームを行いました。

まず、名前、ニックネーム、特技、実は私〇〇なんです、という項目で自己紹介を行い、緊張がほぐれたところで絵リレーを行いました。各班に同じお題を出し、前の人の絵を後ろの人にリレーしていき、最後の人は何を書いているか当てるルールです。ピカチュウというお題では、歩道橋になってしまったりと珍回答が連発し、大盛り上がりでした。

最後に人間知恵の輪を行いました。班でバラバラに手を繋ぎ、円になるようにほどくゲームです。事前の打ち合わせでは、比較的早くほどけることが多かったのですが、大苦戦する班もあり、試行錯誤しながら取り組みました。



○カヌー体験



豪華な昼食をとり、午後からメインイベントのカヌー体験を行いました。まず河原でオールを持ち方、こぎ方、カヌーの乗り方等のレクチャーを受けました。カヌーには一人乗り、二人乗り、スタッフ用の難しいカヌーの3種類があり、難しいカヌーに乗った笹岡議長が転覆するというハプニングも発生しました。

最初に下流から上流に向かってカヌーを進め、瀬と呼ばれる流れが速いところで流れに乗りスピード感を味わったり、川に飛び込んで遊びました。下るときはカヌーにも慣れ、川の透明度や周りの景色を楽しむ余裕もでき、風を感じながら下ることができました。



○最後に・・・

10月開催ということもあり、天候や気温に不安がありましたが、季節外れの暖かさとなりケガ人もなく、無事終了することができました。参加者の半数がレク初参加ということもあり、初めの内は全体的に緊張ぎみでしたが、アイスブレイクゲームを通じ、すぐに緊張もほぐれ多くの初対面の組合員同士の交流を図る事ができました。カヌー体験も初めての人がほとんどで、貴重な体験ができ素晴らしい思い出となりました。参加者からは「仲間との交流を深める事が出来た」「いい思い出がたくさんできた」「また参加したい」等感想を頂き満足した様子が伺えました。今後も、また参加したいと思えるような、「横のつながり」を深められる、楽しいレクリエーションを企画していきますので皆さんも是非参加してみませんか(^o^)

次回も一緒に楽しもう！



In 高知仁淀川

2016.10.10